



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月12日

上場会社名 株式会社 オートウェーブ 上場取引所 東  
 コード番号 2666 URL http://www.auto-wave.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 大介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 廣岡 勝征 TEL 043-250-2669  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,620	△5.1	△21	—	△14	—	△14	—
28年3月期第1四半期	1,708	△18.6	△61	—	△50	—	△43	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △15百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △43百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.98	—
28年3月期第1四半期	△3.02	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	8,790	2,638	30.0	182.59
28年3月期	9,062	2,654	29.3	183.67

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,638百万円 28年3月期 2,654百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,415	△1.7	△40	—	△26	—	△31	—	△2.20
通期	7,277	0.2	111	—	144	350.0	139	172.5	9.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	14,451,000株	28年3月期	14,451,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	210株	28年3月期	210株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	14,450,790株	28年3月期1Q	14,450,790株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策の効果もあり、雇用情勢・企業収益の改善の動きが継続し景気は緩やかな回復となりました。しかしながら海外における不安定な政治・経済情勢に加え円高・株安が進展するなか、個人消費は消費マインドの低下傾向が見られ、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当カー用品業界におきましては、新車販売台数の低迷、前年度の冬季商品の販売不振による夏用タイヤへの履き替え需要の減少があり、厳しい経営環境となりました。

そのような中、当社グループでは、新たに「平成29年3月期計画」を策定し、経営基盤の強化に取り組んでおります。車検を基軸とした収益構造への変換を行うことで収益性の向上を目指し、また多様化する顧客ニーズに応えることができるように、お客様の「不の解消」を社員ひとりひとりが考え行動することで、更なる顧客満足度の向上に努めております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、板金事業にて受け入れ態勢の拡大を図ったことにより、前年同四半期を大きく上回り堅調に推移いたしました。タイヤ事業につきましては、前年度の暖冬の影響で夏用タイヤへの履き替え需要が減少し、売上高が前年同四半期を割り込む形となりましたが、仕入コスト等の見直しによる収益構造の改善を図ることで、売上総利益額では前年同四半期を上回る実績となりました。その他の事業につきましては、新車販売台数の低迷等を受け、前年実績を下回る結果となりました。販売費及び一般管理費では、人員効率の向上と固定費の圧縮を行い、前年同四半期比8.2%改善いたしました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は1,620百万円(前年同四半期比5.1%減)、営業損失は21百万円(前年同四半期は営業損失61百万円)、経常損失は14百万円(前年同四半期は経常損失50百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は14百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失43百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は8,790百万円と、前連結会計年度比271百万円(3.0%)の減少となりました。負債は6,152百万円となり前連結会計年度末比256百万円(4.0%)の減少、純資産は2,638百万円で、前連結会計年度末比15百万円(0.6%)の減少となりました。この結果、自己資本比率は30.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	932,430	886,344
受取手形及び売掛金	214,116	193,394
商品及び製品	725,727	718,087
その他	345,188	231,665
貸倒引当金	△3,793	△3,392
流動資産合計	2,213,669	2,026,098
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,715,636	4,714,380
減価償却累計額	△2,128,354	△2,160,655
建物(純額)	2,587,282	2,553,725
土地	2,512,186	2,512,186
その他	1,225,959	1,218,666
減価償却累計額	△1,010,276	△1,005,561
その他(純額)	215,682	213,104
有形固定資産合計	5,315,151	5,279,016
無形固定資産	83,781	82,874
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,359,894	1,330,022
その他	118,988	101,587
貸倒引当金	△28,702	△28,702
投資その他の資産合計	1,450,181	1,402,907
固定資産合計	6,849,114	6,764,797
資産合計	9,062,783	8,790,896
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	351,546	293,728
1年内返済予定の長期借入金	200,000	50,000
未払法人税等	7,696	1,866
ポイント引当金	8,958	7,826
資産除去債務	—	8,700
その他	371,625	359,989
流動負債合計	939,826	722,111
固定負債		
長期借入金	4,023,121	4,023,121
長期預り敷金保証金	959,468	941,514
資産除去債務	353,876	344,097
その他	132,377	121,502
固定負債合計	5,468,843	5,430,236
負債合計	6,408,669	6,152,348

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,505,877	2,505,877
利益剰余金	47,142	33,020
自己株式	△155	△155
株主資本合計	2,652,864	2,638,742
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,249	△194
その他の包括利益累計額合計	1,249	△194
純資産合計	2,654,113	2,638,548
負債純資産合計	9,062,783	8,790,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,708,551	1,620,819
売上原価	1,161,049	1,082,233
売上総利益	547,502	538,586
販売費及び一般管理費	609,353	559,605
営業損失(△)	△61,850	△21,018
営業外収益		
受取手数料	23,486	21,626
廃棄物リサイクル収入	8,014	4,719
その他	4,949	4,303
営業外収益合計	36,450	30,649
営業外費用		
支払利息	24,338	23,202
その他	658	636
営業外費用合計	24,996	23,838
経常損失(△)	△50,396	△14,208
特別利益		
資産除去債務戻入額	—	3,056
特別利益合計	—	3,056
特別損失		
固定資産除却損	—	673
特別損失合計	—	673
税金等調整前四半期純損失(△)	△50,396	△11,825
法人税、住民税及び事業税	1,697	1,730
法人税等調整額	△8,461	566
法人税等合計	△6,764	2,296
四半期純損失(△)	△43,632	△14,121
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△43,632	△14,121

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△43,632	△14,121
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	△1,443
その他の包括利益合計	—	△1,443
四半期包括利益	△43,632	△15,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,632	△15,565
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。